「課　題　研　究」	単位数	２単位
	学科・学年	工業化学科・第２学年

1　学習の到達目標等

学習の到達目標	1　生徒に自己の職業適性や将来設計について考える機会を与え、主体的な職業選択や高い職業意識の育成を図る。 2　産業現場における実際的な知識や技術・技能に触れることで、学校における学習と職業との関係について理解を促進させるとともに、学習意欲を喚起させる。
使用教科書・副教材等	工業化学実習１，工業化学実習２　（実教）

2　学習計画及び評価方法等

（1）学習計画等

学期	学　習　内　容	月	学　習　の　ね　ら　い	考査範囲
1学期	1　インターンシップ 事前指導 （1）事業所の選定・調査 （2）個人票の提出	4	・インターンシップの意義や趣旨を学ぶ。	
		5	・体験事業所の選び方を学ぶ。	
		6	・体験事業所の調査・内容について学ぶ。	
		7	・履歴書の書き方について学ぶ。。	
2学期	（3）礼儀・作法の指導 （4）安全教育の指導 2　インターンシップ実施 3　インターンシップ 事後指導	8	・インターンシップ礼儀作法について学ぶ。	
		9	・インターンシップ安全指導について学ぶ。	
		10	・色々なことを体験し、社会常識を学ぶ。	
		11	・反省文・感想文・お礼状を作成することにより文章の書き方を学ぶ。	
		12	・発表会仕方・まとめ方を学ぶ。。	
3学期	（1）反省・発表準備・発表 4　３年課題研究	1	・発表会を行い、自分の成果・友達の発表の仕方を学ぶ。	
		2	・課題研究の意義や趣旨を学ぶ。	
		3	・班編制とテーマの検討をさせる。	

（2）評価の観点及び内容

関心・意欲・態度	・積極的にインターンシップに取り組み、学ぶ意欲がある。 ・企業のインターンシップ総合評価票を参考にする。
思考・判断・表現	・事業所指導担当者のアドバイス等が身についている。 ・インターンシップの総合的な感想が正しく書けている。 ・反省文・感想文・お礼状文・発表が出来ている。
技　能	・企業のインターンシップ総合評価票を参考にする。
知　識　・　理　解	・インターンシップの総合的な感想・発表等により基本的な知識を身につけている。
・成績評価は、学習に取り組む姿勢、感想、反省文、感想文、お礼状文により総合的に評価する。 ・学年末の成績は、企業の評価票、発表、発表を聞く態度などを総合的に判断して評価する。	

3　確かな学力を身に付けるためのアドバイス

・インターンシップの意義や趣旨をよく理解し、自分の興味ある仕事は何か、将来何をしたいのかをよく考えて、体験事業所を選び、調査・内容について調べることです。